

22

Google砲の可能性が高まる5つのコツ
note記事にも効果アリ！



突然アクセスが爆増する!? 「Google砲」

「noteを書いていると、もっと多くの人に読んでもらいたい！」と感じる瞬間ってありますよね。毎日更新したりSNSで拡散したりしても、なかなかアクセスが伸びずに不安になることもあります。

でも、もある日突然、アクセスが爆発的に増えたらどうでしょう？ 実は、そんな“アクセス爆発”を引き起こすチャンスがあるんです。

それは通称「Google砲」と呼ばれるものです。これが起きるとアクセス数が爆発的に伸びて、多くの人に記事が読まれるチャンスが生まれます。

今回は、その「Google砲」について詳しく紹介しながら、どのようにしたら、Google砲を受けることができるのか、その具体的な方法を詳しく紹介していきます。

Google砲ってなに？

Google砲とは、Google Discover（グーグルディスカバー）によって、スマホのGoogleアプリやChromeのブラウザに表示されるニュースで、ユーザーの興味や話題になっているトピックを自動で表示してくれる機能のことをいいます。

Googleは、これまでの検索履歴やアプリの使い方から「この人はこんな情報に興味があるだろう」と予測し、一人ひとりにカスタマイズされた情報を表示してくれます。そのため、誰にでも同じ記事が表示されるわけではありません。

さらに、Googleは時事性が高い内容を特に重視している傾向があり、例えば、スポーツの試合結果、流行中のアイテム、季節のイベントに関連する記事は「ちょうど今読まれそうな情報」として優先的に表示されることがあります。

そんなGoogle Discoverで自分の記事がおすすめとして表示されると、一気にたくさん的人に読まれるチャンスが生まれるのです。これがいわゆる「Google砲」と呼ばれる現象です。検索をしなくても記事が表示される仕組みなので、これまで自分の記事を知らなかった新しい読者層にも届く可能性が広がります。

Googleの検索エンジンについて

Googleの検索エンジンとは、知りたい情報をインターネット上の膨大な情報の中から、キーワードに基づいて探し出し、関連性の高い順に表示してくれるシステムのことです。一般的に「ググる」と呼ばれる行為はこの検索エンジンを利用することを指しています。

そして、この検索エンジンが情報を収集する際に使うのが、Googlebot（グーグルボット）と呼ばれるクローラーです。

クローラーとは、ウェブ上を巡回してページの情報を収集するプログラムで、クローラーがページを見つけてデータベースに登録することをインデックス登録と言います。この登録がされて初めて、ページがGoogleの検索結果に表示されるようになります。

つまり、Google砲を狙うためには、記事を検索エンジンに正しく認識してもらうことがとても大切なんです。

Google砲を受ける可能性が高まる5つのコツ

「こう書けば絶対Google砲が来る」という公式ガイドラインはありません。あくまでGoogleのアルゴリズムが自動的に選ぶため、意図的に操作はできないのです。

とはいっても、Googleが重視するポイントを押さえて記事を作れば、Google砲を受ける可能性はグッと高まります。ここでは、私自身が何度かGoogle砲を経験して気づいた5つのコツをまとめました。

1. 読者層を明確にする

Google砲が発動しやすい記事は、読者の関心をくすぐり、しかも“今”話題になっているテーマをうまく捉えています。

そのため、タイトルをつける際には、たくさん的人が注目しているトピックや、季節や流行を反映したキーワードを活用することが効果的になります。ただし、内容と一致しないタイトルをつけるのは避けるべきで、自分が書きたい内容に加えて、トレンドや時事性を意識してテーマを選ぶことが大切です。

- 自分の書くテーマに、時事ネタや季節のイベントを絡める
- 流行商品や有名ブランドを話題を自分の記事にも取り入れる

たとえば旅行ブログなら、「【11月限定】紅葉が最高にきれいな穴場スポット5選」のように“期間”や“季節”を盛り込むと注目されやすくなります。

タイトルに話題性を取り入れ、かつ内容としっかりリンクさせましょう。

2. タイトルに呼応した見出しで読者を迷子にしない

読者は、タイトルを見て「面白そう！」と思って記事を開きます。そこで必要なのが、タイトルの流れを受けた見出しの配置です。

見出しは記事の内容を整理するだけでなく、「この記事にはどんな情報があるのか」を伝える役割があり、それに加えて、Googleの評価にも大きく関わる要素になります。

例えば、検索エンジンで検索したとき、結果ページのタイトルの下に表示される説明文には、記事内の見出しや内容が抽出されることがあります。

見出しを工夫することで、検索エンジンが記事の内容をより正確に理解でき、結果として検索順位の向上にもつながります。

見出しが作る際には、タイトルと関連性を持たせることがポイントです。

たとえば「ダイソーで揃えたい旅行必需品」というテーマなら、見出しが「旅行準備に必要なアイテム」「ダイソーで見つけたお役立ちグッズ」など、具体的に分かりやすくまとめると◎。

見出しが作るのが難しいと感じた場合は、「タイトルを問い合わせ」「見出しが答え」という形を意識してみてください。

- タイトルで使ったキーワードを見出しにも含める
- 読者が一目で内容を把握できる目次をつける

ただし1つ注意点があります。同じキーワードを何度も繰り返し使うと、Googleにスパムと判断される可能性があるので、キーワードは自然な形で取り入れましょう。



「20 | 売れるnoteはタイトルと見出しが重要！読者の目を引くコツ」が参考になります！

3. 画像を活用しAltテキストをしっかり設定する

Googleは、検索エンジンでの評価基準の一つとして画像の重要性を認識していて、クローラーは、ページ内の画像も評価対象としてチェックしています。

また、画像を活用することで、Googleがページのテーマや内容をより深く理解できるため、Google砲を受けるチャンスにもつながります。

ただし、画像はただ設置すれば良いというわけではありません。効果的に活用するためには、次のポイントを意識しましょう。

- 解像度が高く内容と関連した画像を使う
- 画像の読み込みが遅くならないよう、ファイルサイズを最適化
- Altテキスト（代替テキスト）を設定して、画像の内容を具体的に説明する

また、noteの場合は見出し画像を設定しておくのも大事です。記事リンクがシェアされたときのクリック率に影響しますし、“どんな記事か”をパッと伝える役割を果たしてくれます。



Altテキストは、Googleのクローラーが画像を把握するほかに
次のような役割があります。

- 画像が表示されない場合や視覚障害のあるユーザーが画面読み上げソフトを使用する場合に、画像の内容を伝えます。

4. 新記事はSNSでインデックス登録を早めよう

Googleで検索結果に表示されるには、「インデックス登録」が欠かせません。noteはもともとGoogleのクローラーが巡回しやすいプラットフォームですが、それでも登録を早めたいときはX（旧Twitter）で拡散するのがおすすめです。

- SNSに記事URLを投稿し、クローラーに「ここに新しい記事があるよ」と教える
- 早めに多くの人がアクセスすれば、注目度が上がり検索上位やDiscoverへの掲載につながる可能性がある

要は記事公開後、すぐに拡散できる仕組みを作つておくことが肝心。「書いたらシェア」を習慣にすると、インデックス登録がスピーディーになります。

5. 継続更新でクローラーに「生きてるブログ」だと知らせる

ブログやnoteを定期的に更新していると、クローラーがよく巡回してくれるようになります。

更新が止まっていると「このサイトはあまり動きがない」と判断され、インデックス登録に時間がかかることにもなってしまいます。

- 更新頻度を一定に保つ
- トレンドや季節ネタを自分の投稿テーマに織り交ぜる

すべての記事を“時事ネタ”にする必要はありませんが、たまに旬の話題を取り入れて書いてみると、Google砲のチャンスが広がります。

結果的に読者にとって価値のある記事を発信していく

今回、紹介したGoogle砲を狙うためのポイントは、単なるアクセス数を増やすだけのテクニックではありません。

これらの方法は、Googleが掲げる評価基準を意識した記事作成のコツそのものであり、その評価基準は、実は読者が「良い記事だ」と感じる要素そのものなのです。

Googleは「Googleが掲げる10の事実」という理念を公表しており、その中では「ユーザーに焦点を当てる」「早く正確な情報を提供する」「質の高いコンテンツを重視する」といった原則が挙げられています。

これらの基準は、検索エンジン向けだけではなく、読者にとって価値のある記事を評価する仕組みを反映しています。

そのため、Google砲を狙うための記事作りは、結果的に読者が「読みたい！」と思う記事を作ることにつながっています。

トレンドや時事性を取り入れたタイトル、具体的で役立つ内容、視覚的にわかりやすい画像や見出し画像の活用など、一つ一つの工夫が、読者の心に響く記事を生み出すのです。

まとめ | 「Google砲」は“良記事づくり”的ご褒美

結局、Googleが高く評価する記事は、読者にとって「役立つ・面白い・新しい」情報を提供しているもの。トレンドや季節性を意識し、内容がしっかりしていれば、Google砲の可能性も一段とアップします。

ただ、毎回大ヒットを狙う必要はありません。すべての記事がバズらなくても、ある1本が当たれば他の記事への導線ができて、一気に認知度が高まることになります。

だからこそ、ブログ運営の成功とは「すべての記事がヒットすること」ではなく、「たった一つの記事でも読者の心を掴むこと」だとも言えます。

Google砲を狙うことは大きな成功への一歩ですが、ブログ運営において最も重要なのは、読者にとって有益で魅力的な記事を届けることです。

これからも「Google砲が来たら面白いかも」という気持ちを持ちながら、自分のペースで記事を作りていきましょう。

